

県共同募金会からの お知らせ

地域の福祉、みんなで参加



☎099 (257) 3750

URL <http://www.minc.ne.jp/akaihane>

ご協力ありがとうございました

平成19年度赤い羽根共同募金運動も県民の皆さまのご協力のもと無事終了いたしました。皆さまからお寄せいただいた温かい善意に心から感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金運動

平成19年度は三億二千三百万円を目標に、昨年10月から12月までの3カ月間実施されました。県内で集められた募金の最終実績については、現在、取りまとめ中です。

いただいた募金は、公正を期するため学識経験者等で構成される「配分委員会」で配分案を作り、理事会で決定され、社会福祉協議会をはじめとする民間福祉団体、福祉施設、ボランティアグループや、安心・安全なまちづくり活動を行う町内会等へ、平成20年4月以降に配分されます。

地域歳末たすけあい募金

「みんなでささえあう あったかい地域づくり」をスローガンに12月1日から31日まで実施さ

平成19年度の「赤い羽根共同募金運動」は、「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、昨年10月1日から12月31日まで実施されました。

運動期間中は、県民の皆さまの温かいご理解とご協力のもと、関係団体、自治会、町内会をはじめ、たいへん多くのボランティアの方がたにご尽力いただきましたことを心から感謝申し上げます。県民の皆さまからお寄せいただいた募金は、だれもが安心して暮らせるように、それぞれの地域で行われる民間の福祉活動に役立てられます。

れました。

この募金は全額、市町村社会福祉協議会に配分されます。そこから、それぞれの地域で、新しい年を迎える時期に、支援を必要とする方がたが安心して暮らせるよう、見舞い金品の贈呈や餅つき、おせち料理の配食サービスタスなど、また、ふれあい・いきいきサロン事業など地域住民が中心となって参加できる福祉活動のために配分されます。

NHK歳末たすけあい募金

この募金は、12月1日から25日までの間、NHKと共同募金会が中心となって募集し、共同募金会を通して県内の支援を必要とする方がたや福祉施設などに贈られます。

12月14日に県社会福祉センターで、義援金贈呈式が行われ、亀山NHK鹿児島放送局長、

今吉鹿児島県共同募金会会長の

あいさつのあと、今吉会長から社会福祉協議会の代表、グループホームや児童養護施設の代表者にそれぞれ目録が贈呈されました。各市町村の社会福祉協議会を通じて、在宅で支援を必要とする方がたに福祉用具等が、グループホームの入居者や児童養護施設の子どもたちには、それぞれ希望の品々が贈られました。



自動販売機で気軽に募金



県共同募金会では、このたび県社会福祉センター内に「赤い羽根共同募金自動販売機」第一号機を設置しました。

この自動販売機は、共同募金をPRするとともに、売上金の一部が募金として寄付されるしくみです。南九州コカ・コーラボトリング(株)のご協力により、共同募金のマスコットである愛ちゃんと希望くんをデザインした、とても可愛らしいものに仕上がっています。

自動販売機を利用するだけで自動的に募金することができますので、皆様のご協力をお願いいたします。

また、県共同募金会では、社会貢献活動の一環として、この「赤い羽根共同募金自動販売機」の設置場所を提供していただける企業等を募集しています。